

令和3年度 年間授業計画

都立小山台高等学校・定時制課程

1	教科・科目	総合的な探求の時間	1 単位
2	対象学年	1年	
3	教科担当者		使用教材 なし
4	使用教科書	なし	
5	目標	①課題に対して、社会と自分とのかかわりなどから、自分なりの考えを持ち、解決に向かって取り組むことができるようにする。 ②課題解決の際に、主体的に取り組もうとする姿勢や周囲と協力して取り組もうとする姿勢を育てる。 ③社会で働く大人たちとの交流などから、自らの在り方生き方を考える第一歩を踏み出すことができるようにする。	

6 年間授業計画

学期	月	単 元 (指導内容)	具体的な指導目標	予 定 時数
1 学期	4月	○人間関係形成 オリエンテーション	・生徒が安心して学習に取り組める環境づくりを生徒とともに行う	5
	5月	○高校生になって	・グループになってこれからの学校生活についてディスカッションを行う。	
	6月 7月	○共生社会とボランティア (オリンピック・パラリンピック)	・オリンピック・パラリンピック教育の一環としてのボランティアマインドを育む	5
2 学期	9月	○共生社会とボランティア (オリンピック・パラリンピック)	・オリンピック・パラリンピック教育の一環としてのボランティアマインドを育む	6
	10月	○他者との協働 文化祭準備	・言語が異なる集団の中で、興味関心等に基づいて自分ができる役割を見出し、集団の目標達成に貢献しようとする態度を養うこと	
	11月 12月	○キャリア形成への基礎 (自己理解) ストロングスピーチWS	・自らのキャリア形成に向けて、自らの強みについて説明できるようにすること	6
3 学期	1月 2月 3月	○キャリア形成への基礎 (ロールモデル探し) 若手社会人へのインタビュー 進路形成サポートプログラム	・キャリア形成に向けて、ロールモデルを見つけて、進路活動への意識を醸成する。また、自らの進路活動の参考にすること。	2

6 学習者への注意

出席を常とし、授業に対して積極的に取り組むとともに、自分自身のことや将来等について考える機会とする。

7 評価の観点、方法

出席、授業中の取り組みを基に評価する。